

守山市駅前総合案内所 1F 公衆トイレ



トイレ入口

JR守山駅に隣接した守山市駅前総合案内所の1Fに位置する、公衆トイレ。海外からの観光客や子育て世代、小さいお子様と幅広い利用年齢層に配慮、ピクトグラムのデザインを統一しわかりやすい表記にしている。



女性トイレ
スタイリングコーナー

利用する年齢層の中でも、特に女子学生の利用が多いこともあり、身だしなみを整えたりお化粧直しに配慮したスタイリングコーナーを設置している。表情の見えやすさを考慮してLED付化粧鏡を採用。



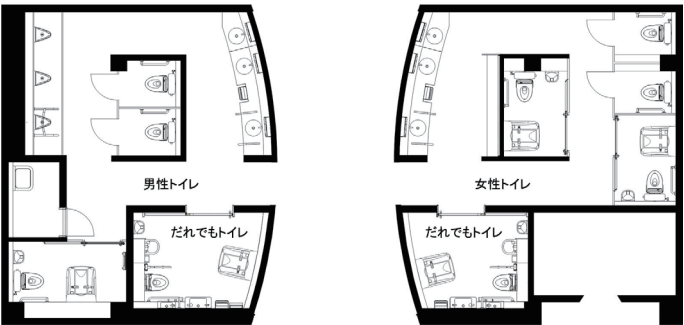
女性トイレ
大便器ブース



盗撮などの防犯対策に配慮し、大便器ブースの上部・下部は隙間を最小限に設計したため、全ブースの天井に換気扇を設置。また、ベビーカーごとやスーツケースを持ったまま入室できるひろびろブースを設置している。

トイレ図面

外からトイレ中が見えにくいため、ドアレスで利用しやすい空間になっている。さらに、左右勝手が違う「だれでもトイレ」はアクセスしやすいように、各トイレの入口付近に設置している。



水まわりの特長

改修の経緯

守山市駅前総合案内所の1F公衆トイレは、2002(平成14)年4月の供用開始以来、17年が経過して設備の老朽化が進み、『くさい・きたない・くらい(3K)』とイメージのあったトイレを改善するため、全面リニューアルを実施。今回のリニューアルにより、守山市の玄関口にふさわしい好感性や海外からの観光客、子育て世代や小さいお子様でも利用しやすい快適性を備え、そしてまただれもが安心して利用できる『きれい・かいてき・あかるい(新3K)』トイレに生まれ変わった。また、リニューアル後も、きれいな状態を長持ちさせるため、毎日3回の清掃を実施。さらに全ブースに呼出ボタンを設置し、使用されると総合案内所へつながり迅速に対応できるようになっているなど、安全面も考慮されている。

トイレの特長

器具数充実のためリニューアルに際して、男性・女性トイレで大便器ブースを各1ブースずつ増設。洗面コーナーでは、お子様の利用にも配慮し、お子様の利用しやすい高さの洗面カウンターを設置している。改修前は約半数が和式便器だったが、全洋式化とし、すべてにウォシュレットを設置した。男性トイレは、青色のLEDターゲットマークを照射するマイクロ波センサー壁掛小便器セットを採用し、尿はねの軽減や清掃性の向上を図った。また、「だれでもトイレ」では、改修前は車いす使用者とオストメイトへの配慮だけだったが、改修を機にベビーチェアとベビーシートを設置し、乳幼児連れの配慮を充実。さらに、オストメイト対応の汚物流しを快適に利用するため、温水洗浄設備を完備している。

建築概要

名称	守山市駅前総合案内所 1F 公衆トイレ
所在地	滋賀県守山市梅田町1-9
施主	守山市
設計	mts一級建築士事務所
施工	株式会社府録組
竣工年月	(改修)2020年4月
敷地面積	212.45㎡
建築面積	212.45㎡
延床面積	415.11㎡
構造・階数	鉄骨造・地上3階

おもなTOTO使用機器

パブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式:CFS49*系
ウォシュレットアプリコットP(擬音装置「音姫」付きエコリモコン):TCF5830系
柵付二連紙巻器:YH701/マイクロ波センサー壁掛小便器:XPU22A
洗面器:L530/台付自動水栓:TENA12A/水石けん供給栓:TLK05203J
クリンドライ(ハンドドライヤー):TYC420W
コンパクト多機能トイレバック:UADAK21R1A1ADD2WA、
UADAK21L1A1ADD2WA
ベビーシート:YKA24系/ベビーチェア:YKA15系/化粧鏡:YMK52K
LED照明付鏡(化粧照明タイプ):EL80013/パブリック用手すり:T112CL系、M268N



女性トイレ
大便器ブース

連続洗浄が可能なパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式と、衛生面に配慮してきれいな除菌水を備えたウォシュレットアプリコットPを採用。荷物の置きやすさに配慮し、紙巻器側にも柵スペースを設置している。



女性トイレ だれでもトイレ

車いす使用者やオストメイトなど、さまざまな使用者に対応できる設備を完備した、コンパクト多機能トイレバックを採用。



男性トイレ 洗面コーナー

ハンドドライヤーを洗面の間に設置することで、洗面間隔を広く確保し、ベビーカーやスーツケースの使用者に配慮。1ヶ所の洗面カウンターは、お子様が使用しやすい高さ(550mm)に設置している。



男性トイレ
小便器コーナー

便器前に立つと青色LEDのターゲットマークが照射され、尿はねを軽減するマイクロ波センサー壁掛小便器セットを採用。足元には、尿の飛散によるにおいや汚れを軽減するハイドロセラフフロアを設置している。



男性トイレ
ひろびろブース

ベビーカーごとの入室やスーツケースを持ったまま入ることのできる空間を確保した、ひろびろブースを設置。さらに、乳幼児連れに配慮して、ベビーチェアとベビーシートを設置している。



男性トイレ だれでもトイレ

女性トイレ側の「だれでもトイレ」とは、左右勝手違いのレイアウト。設備は、同様にさまざまな使用者に対応できる、コンパクト多機能トイレバックを採用し、さらに、乳幼児連れに配慮してベビーシートを設けている。